



2020年5月15日

各位

会社名 地盤ネットホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 山本 強
 (コード番号：6072 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役
 管理本部長 玉城 均
 (TEL. 03-6265-1834)

**特別損失の計上、業績予想と実績値との差異、
 剰余金の配当（無配）、及び役員報酬の減額に関するお知らせ**

当社は、2020年3月期の決算において、下記のとおり特別損失の計上を行うこととなりました。同時に、2020年2月13日に公表した業績予想との差異が下記のとおり生じたのでお知らせいたします。また、2020年5月15日開催の取締役会において、2020年3月31日を基準日とする期末配当について下記のとおり配当を見送るとともに、役員報酬の減額について決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

住宅事業において、事業譲受時に想定した計画から下振れており、また、新型コロナウイルスにより先行き不透明な状況であることから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、住宅事業に係るのれん及び固定資産について減損処理を行い特別損失として79百万円を計上することといたしました。

2. 業績予想と実績値の差異

(1) 2020年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,400	百万円 60	百万円 65	百万円 —	円 銭 —
実績値(B)	2,398	38	44	△108	△4.74
増減額(B-A)	△1	△21	△20	△108	
増減率(%)	△0.1	△35.7	△30.8	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	2,455	35	34	17	0.75

(2) 差異の理由

第4四半期連結会計期間は、住宅着工戸数の減少等により従来予想から下振れる結果となり、同時に、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、予定していた機器販売が4月以降に後倒しになる等の影響があり、売上高、営業利益及び経常利益は前回予想を下回りました。また、前回予想では未定としていた親会社株主に帰属する当期純利益について、住宅事業に係るのれん及び固定資産について減損処理を行い、特別損失を計上することが確定し、上記の結果となりました。

3. 剰余金の配当(無配)

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年5月15日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	0円00銭	2円00銭	2円00銭
配当金の総額	—	45,599千円	45,599千円
効力発生日	—	2020年6月27日	2019年6月27日
配当原資	—	利益剰余金	利益剰余金

(2) 配当見送りの理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識しておりますが、通期業績予想と実績の差異の影響により、2020年3月期の配当につきましては誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期	期末	合計
当期実績	0円00銭	0円00銭	0円00銭
前期実績(2019年3月期)	0円00銭	2円00銭	2円00銭

4. 役員報酬の減額

(1) 減額の理由

経営陣一同は、この度の無配という結果を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、下記のとおり、当社及びグループ会社取締役(社外取締役を除く)の役員報酬の減額を実施いたします。

(2) 役員報酬の減額の内容

役職名	減額幅	期間
代表取締役	月額報酬の30%	2020年5月から6月の2ヶ月間
取締役(社外取締役を除く)	月額報酬の20%	2020年5月から6月の2ヶ月間
グループ会社代表取締役	月額報酬の30%	2020年5月から6月の2ヶ月間
グループ会社取締役	月額報酬の20%	2020年5月から6月の2ヶ月間

以上